

豊かな自然環境を後世に残すために

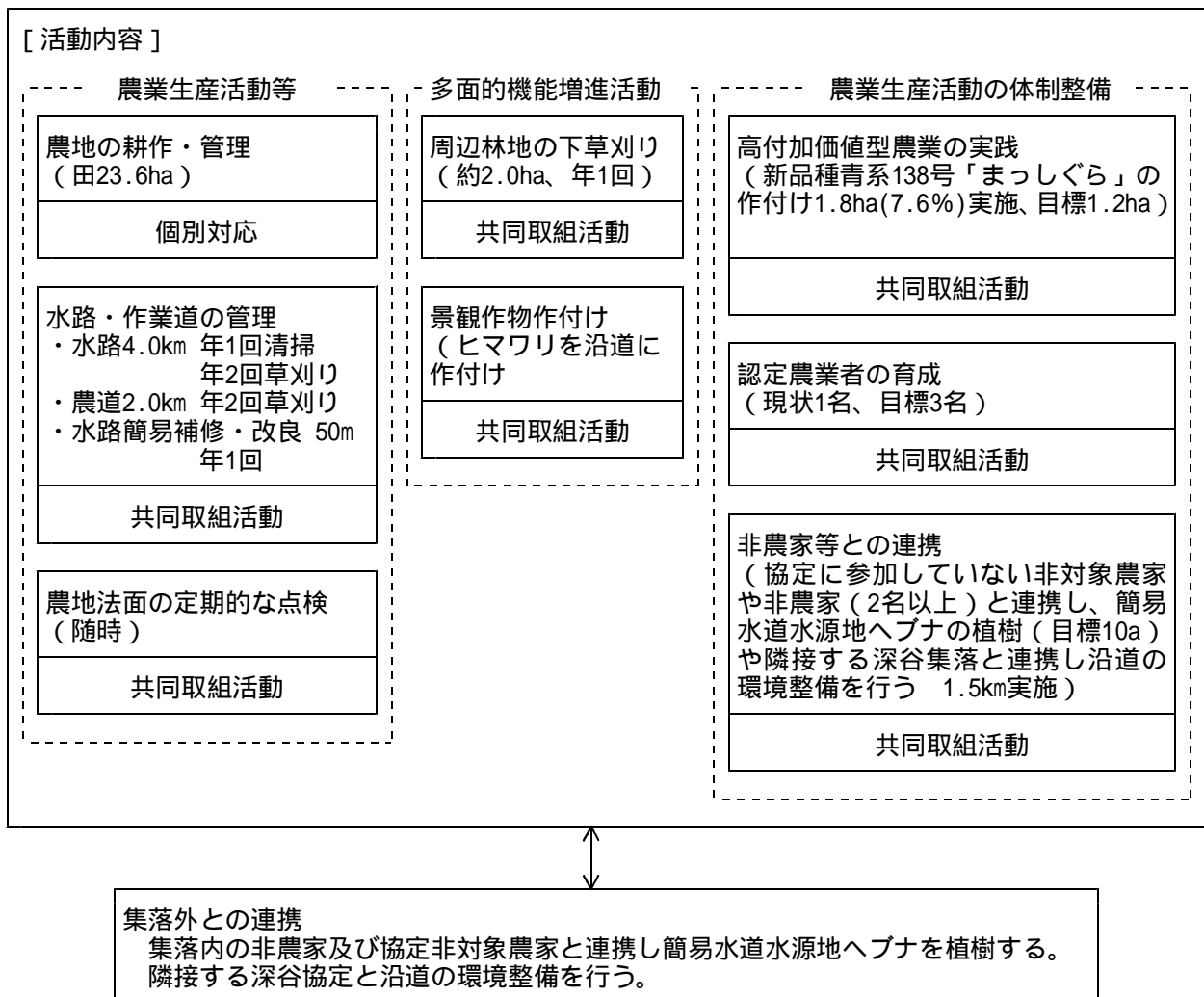
1. 集落協定の概要

市町村・協定名	青森県西津軽郡鰺ヶ沢町 細ヶ平			
協定面積 23.6ha	田(100%)	畑	草地	採草放牧地
	水稻			
交付金額 496万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	担当者活動経費		2%
		鳥獣害防止対策及び水路・農道等の維持管理等経費		36%
		体制整備に関する活動経費		10%
		その他		2%
協定参加者	農業者 17 人			

2. 集落マスタープランの概要

当集落には現在25世帯があり、およそ80人が生活しているが、年々非農家の割合が高まっている。また、協定者のほとんどが兼業農家であり将来的に担い手不足や耕作放棄地の増大等が懸念される反面、兼業化、非農家の増加により、農業以外の様々な技術、能力を持った人も増えてきている。

そこで、各方面で持っている知識、経験、技術、文化を次世代へ継承・伝達するほか、非農家や対象農家との連携・協力による積極的な住民活動により「村らしさ」を失うことなく集落を維持して行くことで集落全体で合意し、マスタープランを作成した。



3. 取組の経緯及び内容

将来、担い手不足や耕作放棄地の増大等が懸念されることから、水路・農道及び農地法面の崩壊を未然に防止するため、集落が一丸となって定期的な点検・整備を行っている。また、景観作物としてヒマワリを作付けしたり、非農家や隣接する協定との連携・協力をはかり簡易水道水源地にブナ林を整備するなど、積極的な活動に取り組んでいる。



農用地等保全マップの概要

集落協定締結にあたり、協定農用地内の農地法面の点検場所、水路・農道を対象とした補修・改良位置、高付加価値型農業実施位置等、将来にわたって適正に農用地を保全していくための計画を図面に示した。



水路の草刈り



水路の清掃

[平成21年度までの取組目標]

水路の簡易補修及び草刈り等

簡易整備（現状250m、目標毎年50m整備）（18年度までに100m整備）

草刈り等（現状4.0km、目標毎年4.0km）（18年度まで毎年4kmづつ実施）

農道の草刈り等（現状2.0km、目標毎年2.0km）（18年度まで毎年2.0kmづつ実施）

景観作物を作付け（現状0.3km目標毎年0.3km）（18年度（ヒマワリ）まで毎年0.3kmづつ作付）

高付加価値型農業の実践：新品種青系138号（まっしぐら）作付け

（当初0ha、目標1.2ha）（18年度1.8ha作付）

認定農業者の育成（現在1名、目標3名）

多面的機能の持続的発揮に向けた非農家等との連携

（非農家・非対象農家9名及び深谷集落と連携）

・簡易水道水源地にブナを植樹（現状0a、目標10a（約300本））（19年度から実施予定）

・沿道の環境整備を実施。（現状1.5km、目標毎年1.5km整備）（18年度まで毎年1.5km実施。深谷集落との連携は19年度から）